

2024年度 北海道大学大学院 文科学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 言語科学 ）
出題の意図	言語科学研究室の試験問題は、言語学、国語学、日本語学、英語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学・スラヴ語学の6分野から成っており、どれか一つの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
(専門試験) 言語科学 全10枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 10枚、解答用紙3枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の6つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

言語学
国語学
日本語学
英語学
フランス語学・ロマンス語学
ロシア語学・スラブ語学

[言語学]

言語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問 I [言語学]

問 1. 次の(1)の例文を a～c のような文にすることを何というのか答えて、それについて説明しなさい。また(2)と(3)の例文をそれぞれ→の文にはできない理由についても説明しなさい。

(1) 太郎が花子を公園に連れて行った。

→

- a. 太郎は花子を公園に連れて行った。 (○)
- b. 花子は太郎が公園に連れて行った。 (○)
- c. 公園には太郎が花子を連れて行った。 (○)

(2) 母が焼いたケーキを妹が一人で全部食べた。

→母は焼いたケーキを妹が一人で全部食べた。 (×)

(3) 息子が明日友達が家に来ると言った。

→友達は息子が明日家に来ると言った。 (×)

問 2. 次の韓国語語彙(1)～(3)の例に共通している点と違う点について意味的関係から記述しなさい。

- (1) keuda (big) ⇔ jakda (small)、nopda (high) ⇔ najda (low)
- (2) yeoja (woman) ⇔ namja (man)、an (the inside) ⇔ bakkat (the outside)
- (3) palda (sell) ⇔ sada (buy)、juda (give) ⇔ batda (accept)

設問 II [言語学]

以下の用語・トピックのなかから 5 つ選び、例を挙げて説明しなさい。

- a. 硬口蓋音 (palatal)
- b. 屈折語 (fusional language)
- c. 規則的音韻変化
- d. 選択制限 (selectional restriction 共起制限)
- e. 句音調
- f. 連濁とライマンの法則
- g. 能格言語 (ergative language)

〔国語学〕

国語学の問題は「設問Ⅰ」から「設問Ⅲ」まであります。各設問の指示に従って、すべての設問に日本語で解答してください。

設問Ⅰ 〔国語学〕

次に掲げる事項の中から5つを選び、それぞれ具体例を挙げつつ簡潔に説明して下さい。

- 1 日本書紀
- 2 ハ行転呼
- 3 類聚名義抄の声点
- 4 定家仮名遣い
- 5 狂言資料
- 6 本居宣長
- 7 已然形と仮定形
- 8 近代の漢語

設問Ⅱ 〔国語学〕

上代の格助詞について調べる場合を例にして、国語学の研究方法について記述してください。どのような辞書・参考文献を調べ、どんな文献について、何を使って用例を集めればよいか等を、なるべく具体的な書名やデータベース名を挙げながら、順序立てて記述して下さい。

設問Ⅲ 〔国語学〕

次の文章を読んで、(1) (2) の設問に答えて下さい。

904 世人之 貴慕 七種之 寶毛我波 何為 和我中能 産礼出有 白玉之 吾子古日者 明星之 開朝者
 敷多倍乃 登許能邊佐良受 立礼杼毛 居礼杼毛 登母尔戲礼 夕星乃 由布弊尔奈礼婆 伊射祢余登 手
 乎多豆佐波里 父母毛 表者奈佐我利 三枝之 中尔乎祢牟登 愛久 志我可多良倍婆 何時可毛 比等々
 奈理伊豆天 安志家口毛 与家久母見武登 大船乃 於毛比多能無尔 於毛波奴尔 橫風乃 尔布敷可爾
 覆来礼婆 世武須便乃 多杼伎乎之良尔 志路多倍乃 多須吉乎可氣 麻蘇鏡 旦尔登利毛知豆 天神 阿
 布藝許比乃美 地祇 布之豆額拜 可加良受毛 可賀利毛 神乃末尔麻尔等 立阿射里 我例乞能米登 須
 兮毛 余家久波奈之尔 漸々 可多知都久保里 朝々 伊布許等夜美 靈剋 伊乃知多延奴礼 立乎杼利
 足須里佐家婢 伏仰 武祢宇知奈氣吉 手尔持流 安我古登婆之都 世間之道
 世の人の 貴び願ふ 七種の 宝も我は 何せむに 我が中の 生れ出でたる 白玉の 我が子古日は 明
 星の 明くる朝は 敷栲の 床の辺去らず 立てれども 居れども ともに戯れ 夕星の 夕になれば い
 ざ寝よと 手を携はり 父母も うへはなさがり さきくさの 中にを寝むと 愛しく しが語らへば い
 つしかも 人と成り出でて 悪しけくも 吉けくも見むと 大船の 思ひ頼むに 思はぬに よこしま風
 の にふふかに 覆ひ来れば 為むすべの たどきを知らに 白栲の たすきを掛け まそ鏡 手に取り持

ちて 天つ神 仰ぎ乞ひ祷み 国つ神 伏して額つき かからずも かかりも 神のまにまにと 立ちあざり 我乞ひ祷めど しましくも 吉けくはなしに やくやくに かたちつくほり 朝な朝な 言ふことやみ たまきはる 命絶えぬれ 立ち躍り 足すり叫び 伏し仰ぎ 胸打ち嘆き 手に持てる 我が子飛ばしつ 世間の道

反歌

905 和可家礼婆 道行之良士 末比波世武 之多敝乃使 於比豆登保良世

906 布施於吉豆 吾波許比能武 阿射無加受 多太尔率去豆 阿麻治思良之米

（『万葉集』卷五より）

- (1) 905・906 を漢字仮名交じり文に改め、現代日本語に訳して下さい。
- (2) 音韻・語彙・文法・表記など任意の観点から、この資料に見える言語事象を取り上げ、わかりやすく説明して下さい。

[日本語学]

日本語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問 I [日本語学]

問1 次の例文の違いを形態論的・統語論的・意味論的に説明しなさい。

- (1) 庭の松の木の枝が折れた
- (2) 庭の松の木の枝が折れている。
- (3) 庭の松の木の枝が折られた。
- (4) 庭の松の木の枝が折られている。

問2 日本語の単語では、本来想定される音韻形態(5)(7)ではない(6)(8)が一般的に用いられる例が見られる。この現象について、音声学的・音韻論的に説明しなさい。

- (5) ジョオ一 (女王)
- (6) ジョーオー (女王)
- (7) デインジャー (危険 : danger)
- (8) デンジャー (危険 : danger)

設問 II [日本語学]

問3 以下の用語・トピックのなかから 4つ選んで説明しなさい。例を挙げるときは日本語の例を含むようにしなさい。

- a. アスペクト分化 (aspectual differentiation)
- b. S-H 交替 (S-H alternation)
- c. 転成名詞 (converted noun)
- d. 適用格 (applicative)
- e. 誘導推論 (invited inference)
- f. てにをは
- g. 折りかばん語 (portmanteau word)
- h. 後方照応 (cataphora)
- i. メタ語用標識 (meta-pragmatic marker)
- j. 自敬制約

[英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I [英語学]

1. 次の用語を英語の具体例を挙げながら日本語または英語で簡潔に説明しなさい。

- (1) complementary distribution
- (2) encyclopedic semantics
- (3) back-formation
- (4) etymological spelling
- (5) anaphora

2. 次のデータをどのように記述・説明したらよいかを日本語または英語で論じなさい。

- a. It's no {fun, good, use, joke, big deal} trying to do it.
- b. It won't be much {fun, good, use} trying to persuade them.
- c. It won't be much {fun, use} for you.
- d. Doing that wasn't much {fun, good, use, help, consolation}.
- e. There's no {fun, point, use, harm, sense} in reading it.
- f. There isn't all that much {fun, point, use, sense} in trying.

（出典：John Taylor (2012) *The Mental Corpus*, Oxford University Press, p.55）

3. 次の日本文を英訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

（出典：高橋英光ほか編 (2018)『認知言語学とは何か』くろしお出版、p.5、一部改変）

設問II [英語学]

言語構造の定着(entrenchment)について書かれた次の英文を読み、下の間に答えなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：Ronald W. Langacker (2017) “Entrenchment in Cognitive Grammar,” in Hans-Jörg Schmid ed., *Entrenchment and the Psychology of Language Learning*, De Gruyter, p.39)

問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。その際、文中の “So”および “it”が何を指しているかがわかるように訳すこと。

問2 下線部(2)の単語とほぼ同義で用いられている単語を本文中から抜き出しなさい。

[フランス語学・ロマンス語学]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (フランス語学・ロマンス語学)

以下の専門分野に関する問題1～3より1題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Joëlle Gardes-Tamine, 1998, *La grammaire 1. Phonologie, morphologie, lexicologie*, Armand Colin, Paris, p.119.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Raffaele Simone, 2001, *Fundamentos de Lingüística*, Editorial Ariel, Barcelona, p.400.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Edoardo Lombardi Vallauri, 2010, *La linguistica*, il Mulino, Bologna, p.193.

設問 II (フランス語学・ロマンス語学)

フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかの言語について、語彙に関する特徴を、対象とする言語で作文して説明しなさい。なお、説明にあたっては、具体的な例を提示すること。

[ロシア語学・スラブ語学]

ロシア語学・スラブ語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従つて、両方の設問に解答してください。

設問 I (ロシア語学・スラブ語学)

次の問 1 または 2 からひとつ選択して解答しなさい。

問 1 次のロシア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Плунгян, Владимир (2020) *Почему языки такие разные. Популярная лингвистика*. Москва: «Русистика». С. 193–194.

問 2 次のブルガリア語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Вътов, Върбан (2021) *Граматика на българския език*. Велико Търново: Знак '94. С. 343–344.

設問 II (ロシア語学・スラブ語学)

スラブ語のいずれかの言語における形容詞の特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって具体例を必ず提示すること。